

国道 138 号拡幅に伴う周辺地域まちづくり検討委員会(第 5 回) 議事内容

日時：平成 30 年 2 月 27 日(火) 14:00～15:45

場所：ふじさんミュージアム会議室

■委員会出席者

東京大学大学院工学系研究科 准教授	中島 直人 (委員長)
新屋連合自治会 連合自治会長	桑原 誠 (代理：後藤)
上宿連合自治会 連合自治会長	三枝 正満
中宿連合自治会 連合自治会長	堀内 眞 (欠席)
下宿連合自治会 連合自治会長	前田 利夫 (欠席)
中曽根連合自治会 連合自治会長	曾根 光男
富士急行株式会社 代表取締役社長	堀内 光一郎 (代理：斉藤)
富士吉田商工会議所 専務理事	渡辺 博
財団法人 ふじよしだ観光振興サービス 常務理事	柏木 俊之
富士吉田市企画部 部長	渡辺 弘之
山梨県富士・東部建設事務所吉田支所 支所長	寺岡 清
山梨県県土整備部道路整備課 課長	清水 敬一郎 (代理：野沢)
山梨県県民生活部世界遺産富士山課 課長	入倉 博文
国土交通省関東地方整備局甲府河川国道事務所 事務所長	尾松 智 (代理：田中)

■議事内容

景観重要公共施設、世界遺産からの視点、国道 138 号拡幅区間の整備についての意見交換

■意見集約

- ①景観重要公共施設指定に向けた提案を受け、その範囲の設定や重点検討区間との関係、基準について、市と道路管理者である国交省と調整を進め、今後の検討委員会等で報告する。
- ②世界遺産の視点からの検討では、顕著な普遍的価値を維持するための対応方針(案)を踏まえたまちづくり計画の検討を進めていく。
- ③富士浅間神社前の重点検討区間は、地元住民の生活利便性を考慮したまちづくり、道路づくりを基本としながら、富士浅間神社への横断方法など、引き続き重点的に検討する。
- ④リフレふじよしだ周辺は、公園整備の方針、市道整備と整合しつつ、道路と公園敷地との段差等の解消について、具体的に検討を進める。
- ⑤今後まちづくり計画検討する際には、丁寧に沿線住民の意見を聞く場を作っていくことが大事であることを確認した。

